



石山寺に伝わる紫式部の硯を和菓子で表現

「葛焼き 染め筆」を石山寺店限定で4月27日から提供開始いたします

株式会社 叶 匠寿庵（かのうしょうじゅあん 本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：芝田 冬樹）は、大本山・石山寺（同大津市）に伝わる、紫式部が『源氏物語』を執筆する際に使ったとされる古硯を和菓子で表現した「葛焼き 染め筆」を、2023年4月27日(木)から石山寺店限定で提供いたします。



■鯉と牛の硯をモチーフにした和菓子

紫式部ゆかりの地・石山寺に伝わる、紫式部が『源氏物語』を執筆する際に使用したといわれる古硯。墨を磨る墨堂と墨を溜める墨池がそれぞれ二面に分かれており、墨池には「鯉」と「牛」が彫られています。これは濃い(鯉)墨と薄い(牛)墨を使い分けるためだといわれています。

「葛焼き 染め筆」はこの二面硯をモチーフに、黒豆と小豆、濃薄の異なる二つの味で表現いたしました。葛の食感を活かした生地はやわらかく、黒米粉と米粉をまぶし香ばしく焼いた、素朴な葛焼き。お好みで墨汁を垂らすように黒蜜をかけお召し上がりください。



伝紫式部料 古硯/石山寺所蔵

<商品概要> 【商品名】 葛^{くぼや}焼き 染^しめ^め筆

【提供日】 2023年4月27日(木)～5月30日(火) 期間限定 ※イトイン限定

【価格】 黒豆・小豆 各1個(黒蜜・ほうじ茶付き) 税込600円

【提供店】 叶 匠寿庵 石山寺店(大津市石山寺1丁目576-3)

<イトイン> 10:00～16:30 (L.O. 16:00) ※水曜日定休

<店舗HP> <https://kanou.com/gnaviplus/gnaviplus/ishiyamadera/>

■石山寺と「葛焼き 染め筆」

石山寺に参籠した紫式部が、琵琶湖に映る満月に着想を得て一節を書き起こしたことから『源氏物語』が生まれました。紫式部の生涯を描いた 2024 年大河ドラマ「光る君へ」の放映に合わせ、大津市全体で大河ドラマと紫式部・源氏物語を盛り上げていく中、当商品もその一助になればという思いを込めております。

このたび、しおりや敷き紙に載せる商品の題字を、石山寺座主 鷲尾龍華師に書いていただくこととなりました。「紫式部が使ったとされる硯にインスパイアされた面白く楽しい商品。これを食べた沢山の方に、紫式部に興味を持っていただきたい。」と、商品に対するご感想も頂戴いたしました。

石山寺に息づく豊かな歴史を、叶 匠壽庵の新たな和菓子「葛焼き 染め筆」として伝え繋いでまいります。

■持ち帰り用店頭販売

2023 年 5 月中旬より、同店舗物販コーナーにて持ち帰り用を販売開始予定です。石山詣でや紫式部ゆかりの地を訪れたお土産におすすめです。

【販売日】 2023 年 5 月中旬 ～6 月頃まで期間限定 ※予定

【価格】 1 箱 4 個入（黒豆・小豆 各 2 個、黒蜜・抹茶パウダー付き）
税込 1,080 円

【日持ち】 製造より 3 日

【販売店】 叶 匠壽庵 石山寺店（大津市石山寺 1 丁目 576-3）
〈物販〉 10:00～16:30 ※水曜日定休



店頭販売イメージ

叶 匠壽庵

公式ホームページ : <http://www.kanou.com>

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/kanou.s>

公式 Instagram : https://www.instagram.com/kanou_shoujuan/

株式会社 叶 匠壽庵 概要

- (1) 商号 : 株式会社 叶 匠壽庵
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 芝田 冬樹
- (3) 本社所在地 : 滋賀県大津市大石龍門 4 丁目 2-1
- (4) 設立年月 : 1958 年 9 月
- (5) 主な事業の内容 : 和洋菓子の製造・販売、一般飲食業
- (6) 資本金 : 7,980 万円

■本リリースに関するお問合せ

株式会社 叶 匠壽庵 秘書広報課 関野・池田

TEL(本社) : 077-546-3477(代)

※取材にお越しいただく際は、事前に秘書広報課までご連絡くださいますようお願い申し上げます。